

平成23年度

大和郡山市まちづくり

アイデアサポート事業

募集要項



☆お問い合わせ先☆

〒639-1198 大和郡山市北郡山町248番地4

TEL 0743 (53) 1151

FAX 0743 (53) 1049

大和郡山市役所 企画政策課

## 平成23年度 大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項

市民のみなさんが「自主的なアイデア」に基づいて、まちづくりに主体的に参加・参画していただくことを目的に「大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業」を実施します。

この事業は、市民の方々自ら、無償の労力提供を基本として、お互いに助け合い、地域に根ざしたコミュニティづくりに寄与することを目的に、市民グループ等（以下「グループ」という。）の自主的かつ積極的な公益活動の一部を公金・寄附などを用いて、支援するものです。

### ● 支援対象のグループ又は事業

市内に在住、在勤、在学している方を含む2名以上で構成されるグループが、市内において行う、公益性のある事業や活動（以下「事業等」という。）を対象とします。

具体的な事業等は次のようなものが考えられます。

（一例です。）

- ・ 草引きや空き缶拾いなど地域の美化に関する事業等
- ・ 里山保全など地域の自然環境を守る事業等
- ・ その他地域の特性を生かす事業等

※ただし、下記のようなグループ又は事業等は対象となりません。

- （1）営利活動を目的とするグループ又は事業等
- （2）宗教活動を目的とするグループ又は事業等
- （3）政治活動を目的とするグループ又は事業等
- （4）選挙活動を目的とするグループ又は事業等
- （5）暴力団等の団体及びその構成員の統制下にあるグループ

また、国や地方公共団体、もしくはこれらの外郭団体、独立行政法人及び民間企業等から補助金等を受けている事業等又は受けようとする事業等については、原則的には対象としません。

### ● 支援の対象となる活動期間

平成23年4月から平成24年3月までの間に実施される事業等が対象となります。

- （1）支援金は今年度分の事業経費に対して交付します。
- （2）今年度すでに開始していて、継続中の事業等についても対象となりますが、公開プレゼンテーションの時点で完結している事業等については対象となりません。

### ● 支援制度の概要

（1）支援対象とする経費

事業等に直接必要な経費とします。（人件費等の団体運営費、活動を伴わない備品購入費、飲食費及び用途が明らかでない経費は対象となりません。別紙「支援対象経費について」参照。）

## (2) 募集内容

### ① 募集コースについて

#### ア) 新規事業コース

まちづくり活動の第一歩を踏み出そうとしている、あるいはすでに活動しているがまだ定着していない事業を対象とします。

#### イ) 継続事業コース

まちづくり活動の継続又は、さらに発展・展開を進めるグループを対象とします。

② 1事業当たりの支援金額は30万円以内で、審査により必要額を決定します。

③ 支援金の総額は予算の範囲内とし、対象事業の支援金の合計額が支援総額を超えるときは、一定の率を乗じて調整した額とします。

④ 支援の申請については、1コースにつき1事業の申請とします。

## ● 選考方法

申請書等による第1次書類審査を行い、これを通過したグループは第2次公開審査会においてプレゼンテーションをしていただきます。これらの審査については「まちづくりアイデアサポート事業審査委員会」が行い、その審査内容に基づいて選考します。

### (1) 申請に必要な書類・提出先

① まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書（様式 第1号）

② 事業計画書（様式 第2号）

③ 事業収支予算書（様式 第3号）

④ グループに関する調書（様式 第4号）

### (2) 審査会・公開プレゼンテーションの実施

公開プレゼンテーションの開催時期については、6月上旬を予定しております。

## ● 審査基準

次のような視点から審査を行います。

(1) その事業等による効果を、市民が享受できるか。

(2) その事業等が今後さらに発展する可能性があるか。

(3) 新しい視点や方向性があるか。

(4) 無理のない計画、予算立案（資金等の見積もり）、実施体制が整っているか。

(5) 事業の規模や予算内容、支援金の申請額が妥当であるか。

(6) 事業に対する意欲が感じられるか。

## ● 審査結果の通知

審査結果は6月中旬に、各団体へ通知します。

## ● 支援金の交付

支援決定通知後、支援金の請求により、原則1／2の範囲内で出来るだけ早期にお支払いします。残金については、下記のとおり必要書類とともに活動実績をご報告いただいた後、お支払いします。ただし、活動が中止となった場合や事業内容・支出経費等に変更があった場合は、全部又は一部を返還していただく場合があります。

## ● 事業報告

支援金を受けられたグループは、支援事業の活動見学及び最終発表会で活動の状況や成果等を発表していただきます。審査委員を始めとする参加者からの質問やグループ同士の情報交換・交流なども行います。事業報告書と収支決算書等、必要書類とともに、活動実績をご報告いただき、支援金を精算します。

(1) 事業報告書（様式は自由ですが、団体名・団体住所・代表者氏名を記載していただき、代表者印を押印してください。）

- ① グループ名
- ② 事業のテーマ
- ③ 事業の時期と活動の内容
- ④ 具体的なまちづくりの効果
- ⑤ 今後の展望（課題や活動の広げ方）等を記入してください。

→その他、写真やチラシ（事業等に関する）等の資料があれば添付してください。

(2) 収支決算書（様式 第7号）

支出を明らかにする書類が必要となりますので、領収書等は必ず保管しておいてください。収支決算書に領収書（原本）を添付して提出してください。

## ● 申請書の公開

ご提出いただいた申請書類は、公開の対象とさせていただきます。また支援の対象となった場合の事業報告書等も公開対象とさせていただきますので、ご承知おきください。

## ● 募集期間

平成23年4月15日（金）から5月11日（水）まで

## ● 募集要項説明会

平成23年4月26日（火）午後1時30分から 市役所4階403会議室

## ● 募集要項・申請書の配布場所及び申請書提出場所

- (1) 募集要項・申請書の配付場所  
市役所1階受付・2階企画政策課 各支所
- (2) 申請書提出場所  
市役所2階企画政策課

## お問い合わせ先

市役所2階 企画政策課（TEL 53-1151 FAX 53-1049）

## 支援対象経費について（参考）

- ※ 支援対象経費の取り扱いについて、原則、下記のとおりとさせていただきます。申請書作成の参考にしてください。
- ※ なお、応募状況と予算枠の関係から本来は支援対象となる経費であっても金額調整を行う場合があります。

種 別	内 容 等
印刷製本費	事業において必要と認められる、広告宣伝用の印刷物の作成費用。調査報告書の印刷費は対象としません。
物品購入費	事業において必要と認められる物品の購入費用。
保険料	事業において必要と認められる保険料。
使用料及び賃借料	事業において必要と認められる会場の使用料など。
その他	上記以外のもので、審査委員会が特に必要と認めたもの。

### ※特に注意していただくことについて

- ・ 食事（弁当）代や茶菓子代、缶ジュース代等の食料費は一律対象外とさせていただきます。
- ・ 事業の実施において必ずしも必要としない資材などの購入経費（コピー機、パソコン、デジタルカメラ、プリンター等特に高価なもの。）は支援対象とはなりません。
- ・ 活動拠点の電気・ガス・水道代等光熱水費や家賃、人件費などの運営経費については、グループの維持管理的な性格を有するため、支援対象とはなりません。
- ・ 趣味性が強いものや親睦会的な交流事業についても支援の対象外とします。
- ・ グループ構成員や他のボランティア同士だけの会議・交流会などにかかる経費や、グループ内部の研修経費は支援の対象となりません。

### ● 支援金の交付手続きの流れ(予定)

4月15日	広報紙「つながり」・ホームページ等に募集掲載
4月26日	募集要項説明会
4月15日から 5月11日まで	応募（募集）期間
6月上旬	公開審査会（プレゼンテーション）
6月中旬	支援決定、通知（以降は、支援が決定された場合）
7月中旬	支援金支払い

## 大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金申請書 記入のてびき

### 1. 申請の際に注意していただくこと

- ① 大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金の申請にあたっては、指定の申請書をお使いください。
- ② 記入の際は、鉛筆ではなく黒色のボールペンなどでお書きください。
- ③ 虚偽の申請と判明した場合には、支援金の交付決定を取り消し、既に支援を行っている場合には、支援金を返還していただく場合がありますのでご注意ください。

### 2. 各様式の記入の仕方について

#### ① 大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書（様式第1号）

<支援金交付申請額> 30万円以下で事業に必要な金額を記入してください。

<事業名>

どのような活動を行うのか、分かりやすい名称を記入してください。

<支援事業の目的、内容>

事業の目的と内容を、詳しく記入してください。

<添付書類>

事業計画書（様式第2号）、事業収支予算書（様式第3号）、グループに関する調書（様式第4号）も併せて提出してください。

#### ② 事業計画書（様式第2号）

<事業名>

申請書と同じ名称を記入してください。

<事業目的>

申請する事業が必要な理由や、事業の具体的な目的を、詳しく記入してください。

<事業内容>

どのような事業を実施していくのか、スケジュールも含めて、なるべく具体的に記入してください。

→「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

<実施予定期間>

事業の実施予定期間を記入してください。

<実施予定場所>

事業の実施予定場所を記入してください。

<対象者・人数>

事業の対象（者）と人数を記入してください。

<期待される効果>

事業の実施によって達成される効果や成果について、具体的に記入してください。

＜本事業に対する他の補助金等の有無＞

申請事業に対して他の補助(支援)金を受けているかどうかを記入してください。

＜協力団体等＞

申請活動の実施において協力を受ける団体などがある場合には、その団体名を記入してください。

③ 事業収支予算書(様式第3号)

申請する事業の実施に必要な予算を記入してください。

＜収入＞

申請事業についての収入を、種類別に金額と内容を記入してください。

収入の種類には、今回申請する支援金の金額も記入してください。

＜支出＞

申請事業についての支出を、項目別に金額と内容を記入してください。

→「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援制度の概要(1)支援対象とする経費を参照してください。

④ グループに関する調書(様式第4号)

「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

＜グループ名＞

法人格を持つグループは法人の種類も記入してください。

(例：特定非営利活動法人 ○○○会)

＜住所(所在地)＞

グループとして事務所等を持っている場合はその住所を、事務所などがないグループは、その事務局を置いている場所、あるいはグループの代表者の住所を記入してください。

→ホームページを開設している場合には、そのアドレスも記入してください。

＜代表者＞

肩書きと氏名及び住所を記入してください。

＜設立年月＞

グループとしての設立年月を記入してください。(設立した月がわからない場合には設立年のみでも構いません。)

＜会員数＞

申請時点の会員数を記入してください。

＜グループの目的＞

グループを立ち上げた目的(何をするためのグループなのか。)と、設立までの経緯を分かりやすく記入してください。また、法人格を持つグループは、法人格の取得年月も記入してください。

＜主な活動内容＞

主として行っている活動の内容について記入してください。

<主な活動地域>

主な活動地域・活動場所を記入してください。

<活動実績（過去2年間）>

過去2年間の活動実績を記入してください。活動開始後2年を経過していないグループについては、設立から現在までの活動実績を記入してください。新たに設立したグループは記入しなくても構いません。

<担当者>

郵便物送付先、日中に連絡のとれる電話番号、担当者の氏名を記入してください。

<これまでに支援金など（助成金,補助金を含む。）を受けたことの有無>

申請時点より前に支援金などを受けたことの有無を記入してください。ある場合は、支援を受けた団体名、支援年月（支援金を受け取った年月）、支援金額、支援内容（どのような理由・目的で支援されたのか。）を記入してください。

### 3. その他

グループに関する調書に添付する会員名簿は、実際に支援事業に携わるメンバーについて、役職・氏名・住所（勤務先や学校名など）が記載されているものを提出してください。

→グループの構成員に大和郡山市民または市内に在勤、在学している方が含まれていることが要件になっています。

様式 第1号

大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業支援金交付申請書

平成 年 月 日

大和郡山市長 上田 清 様

申請者 住 所（所在地）

グループ名

代表者名

印

支援が決定された後の「請求書」も  
同じ「印」を押印していただきます。

支援金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

支援金交付申請額	30万円以下で事業に必要な金額を記入してください。		円
事業名	どのような活動を行うのか、分かりやすい名称を記入してください。		
支援事業の目的、内容	事業の目的と内容を、詳しく記入してください。		
添付書類	1 事業計画書 2 事業収支予算書 3 グループに関する調書 4 その他市長が必要と認める書類 （ 会員名簿 ）	担当課受付印	

様式 第2号

平成23年度 事業計画書

グループ名

事業名	申請書と同じ名称を記入してください。
事業目的	申請する事業が必要な理由や、事業の具体的な目的を詳しく記入してください。
事業内容	<p>※どのように事業を実践していくのかスケジュールも含めて、なるべく具体的に記入してください。</p> <p>どのような事業を実施していくのか、スケジュールも含めて、なるべく具体的に記入してください。 →「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。</p>
実施予定期間	事業の実施予定期間、実施予定場所、事業の対象(者)と人数を記入してください。
実施予定場所	
対象者・人数	
期待される効果	事業の実施によって達成される効果や成果について具体的に記入してください。
本事業に対する他の補助金等の有無	<p>有( )年度) ・ 無</p> <p>申請事業に対して他の補助(支援)金を受けているかどうか記入してください。</p>
協力団体等	申請活動の実施において協力を受ける団体などがある場合には、その団体名を記入してください。

- 1 項目欄は、支援事業の内容に合わせて記入すること。
- 2 事業計画の内容を説明するためのスペースが足りない場合は、別紙資料を添付すること。

様式 第3号

平成23年度 事業収支予算書

収入

(単位 円)

収入の種類	予算額	内 容 (詳しく記入してください)
1		
2		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     申請事業についての収入を、種類別に金額と内容を記入してください。収入の種類には、今回申請する「まちづくりアイデアサポート事業支援金」の金額も記入してください。                 </div>
3		
4		
収入合計	<input type="text"/>	

支出

(単位 円)

項 目	予算額	左のうち 支援金充当額	内 容 (詳しく記入してください)
1			
2			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     申請事業についての支出を、項目別に金額と内容を記入してください。                      →「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援制度の概要(1)支援対象とする経費を参照してください。                 </div>
3			
4			
5			
6			
支出合計	<input type="text"/>		

「収入合計」と  
「支出合計」は  
合わせるよう  
に、記入してく  
ださい。

※ 事業計画の内容を説明するためのスペースが足りない場合は、別紙資料を添付してください。

様式 第4号

「平成23年度大和郡山市まちづくりアイデアサポート事業募集要項」の支援対象のグループまたは事業を参照してください。

平成23年度 グループに関する調書

グループ名		法人格を持つグループは法人の種類も記入してください。(例：特定非営利活動法人 ○○○会)
住所(所在地)		グループとして事務所等を持っている場合はその住所を、事務所がないグループは、その事務局を置いている場所、あるいはグループの代表者の住所を記入してください。
代表者	職・氏名	肩書きと氏名及び住所を記入してください。
	住所	
設立年月日		グループとしての設立年月を記入してください。(設立した月が分からない場合には設立年のみでも構いません。)
会員数		申請時点の会員数を記入してください。
グループの目的		グループを立ち上げた目的(何をするためのグループなのか。)と、設立までの経緯を分かりやすく記入してください。また法人格を持つグループは、法人格の取得年月も記入してください。
主な活動内容		主として行っている活動の内容について記入してください。
主な活動地域		主な活動地域・活動場所について記入してください。
活動実績(過去2年間)		過去2年間の活動実績を記入してください。活動開始後2年を経過していないグループについては、設立から現在までの活動実績を記入してください。新たに設立したグループは記入しなくても構いません。
担当者	連絡先	TEL FAX
	氏名	郵便物送付先、日中に連絡のとれる電話番号、担当者の氏名を記入してください。
これまでに支援金を受けたことの有無		申請時点より前に支援金を受けたことの有無を記入してください。ある場合には、支援を受けた団体名、支援年月(支援金を受け取った年月)、支援金額、支援内容(どのような理由・目的で支援されたのか。)を記入してください。

□ 会員名簿を添付すること。